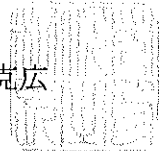


令和6年（2024年）6月19日付け札幌市告示第2646号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和6年（2024年）6月26日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第2646号別表の工事番号「24(下)第0098号」工事名「防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

第5号 一般労務費内訳書

一 金 円 (原)
 円 (設変)

内 訳

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
【豊平川水再生プラザ】						
普通作業員		人	36			
設備機械工		人	134			
配管工		人	11			
【伏古川水再生プラザ】						
普通作業員		人	3			
設備機械工		人	1			
配管工		人	67			
計						
再 計						

第5号 一般労務費内訳書

一金 円 (原)
..... 円 (設変)

内 訳

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
【豊平川水再生プラザ】						
普通作業員		人	36			
設備機械工		人	134			
配管工		人	11			
【伏古川水再生プラザ】						
普通作業員		人	1			
設備機械工		人	1			
配管工		人	43			
計						
再 計						

A-2号 準備費明細書						
一 金		 円		(原)		
		 円		(設変)		
内 訳						
名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
【豊平川水再生プラザ】						
(清掃費)						
沈砂池清掃費	高段雨水沈砂池	m ²	749			
(発生材 運搬費)						
発生材運搬費 有価金属	距離6.0km以下	m ³	115			
【伏古川水再生プラザ】						
(建設副産物 処理費)						
混合廃棄物 (紙等付着保温材 (PF))		ton	0.06			
(建設副産物 運搬費)						
混合廃棄物 (紙等付着保温材 (PF))	距離10.5km以下	m ³	6.0			
(発生材 運搬費)						
発生材運搬費 有価金属	距離10.5km以下	m ³	4.79			

A-2号 準備費明細書						
一 金		 円		(原)		
		 円		(設変)		
内 訳						
名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
【豊平川水再生プラザ】						
(清掃費)						
沈砂池清掃費	高段雨水沈砂池	m ²	749			
(発生材 運搬費)						
発生材運搬費 有価金属	距離6.0km以下	m ³	115			
【伏古川水再生プラザ】						
(発生材 運搬費)						
発生材運搬費 有価金属	距離10.5km以下	m ³	0.09			
計						
						
						
						

- ・週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- ・週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - a.受注者は、週休2日の休日取得計画(法定休日・所定休日)を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - b.受注者は、実施結果を工事月報、休日取得計画等により定期的に発注者へ報告する。
- ・週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- ・現場閉所(現場休息)の状況を確認後、4週8休に満たない場合は、達成状況に応じて、補正分について減額の設計変更を行う。以下の経費の補正を行うものとする。

【プラント機械工事部分】

現場閉所(現場休息)の状況に応じた補正係数を、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費率、現場管理費率に乘じる設計変更を行う。また、市場単価についても、現場閉所(現場休息)に応じた補正係数を乗じるが、その他労務費分や機械経費(賃料)分が明らかになっていない単価等については、補正の対象としない。

a.)4週8休以上(現場閉所(現場休息)率 28.5%(8日/28日)以上の場合)

労務費 1.05、機械経費(賃料)1.04、共通仮設費率 1.04、現場管理費率 1.06

b.)4週7休以上4週8休未満(現場閉所(現場休息)率 25%(7日/28日)以上 28.5%未満)

労務費 1.03、機械経費(賃料)1.03、共通仮設費率 1.03、現場管理費率 1.04

c.)4週6休以上4週7休未満(現場閉所(現場休息)率 21.4%(6日/28日)以上 25%未満)

労務費 1.01、機械経費(賃料)1.01、共通仮設費率 1.02、現場管理費率 1.03

補正方法については、当初予定価格から4週8休を前提とした経費の積算を行い、現場閉所(現場休息)の達成状況の結果、4週8休に満たない場合はその達成状況に応じて請負代金額のうち補正分について減額の設計変更を行う。

・「週休2日工事」の検証を行うため、受注者を対象としたアンケート調査に協力するものとする。

なお、アンケートは工事管理室ホームページ

(http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kojikansa/kantoku/kantoku_kensa.html)

に掲載している。

・その他の事項については、週休2日工事要領(営繕工事)によるものとする。

10. 個人情報の取り扱いについては、別紙1個人情報の取扱いに関する特記事項によるものとする。

なお、市民の声整理票、事故報告書など、工事関係者以外の第三者の個人名・住所・連絡先が記載された書類を提出する場合は特記事項による個人情報の取り扱いに該当するため、そのような事象が発生した場合は、「個人情報の取扱いに係る安全管理措置実施申出書」を提出すること。

第4節 建設副産物の運搬、処理

1. そのまま原材料となるもの

・スクラップ(有価金属)

●厚別水再生プラザ 貯留施設へ搬入とする。 ○取扱業者への売却処分とする。

・建設発生土

○指定搬入場所: へ搬入とする。

2. 原材料として利用の可能性があるもの

○コンクリート塊 ○廃プラスチック ○木くず ●混合廃棄物 ○がれき

3. 原材料として利用が不可能なもの

・産業廃棄物

○非飛散性アスベスト(市域外処理可)

・特別管理産業廃棄物

○引火性廃油 ○廃強酸 ○PCB ○飛散性アスベスト

○その他()

- ・週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- ・週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - a. 受注者は、週休2日の休日取得計画(法定休日・所定休日)を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - b. 受注者は、実施結果を工事月報、休日取得計画等により定期的に発注者へ報告する。
- ・週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- ・現場閉所(現場休息)の状況を確認後、4週8休に満たない場合は、達成状況に応じて、補正分について減額の設計変更を行う。以下の経費の補正を行うものとする。

【プラント機械工事部分】

現場閉所(現場休息)の状況に応じた補正係数を、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費率、現場管理費率に乘じる設計変更を行う。また、市場単価についても、現場閉所(現場休息)に応じた補正係数を乗じるが、その他労務費分や機械経費(賃料)分が明らかになっていない単価等については、補正の対象としない。

a.) 4週8休以上(現場閉所(現場休息)率 28.5%(8日/28日)以上の場合)

労務費 1.05、機械経費(賃料) 1.04、共通仮設費率 1.04、現場管理費率 1.06

b.) 4週7休以上4週8休未満(現場閉所(現場休息)率 25%(7日/28日)以上 28.5%未満)

労務費 1.03、機械経費(賃料) 1.03、共通仮設費率 1.03、現場管理費率 1.04

c.) 4週6休以上4週7休未満(現場閉所(現場休息)率 21.4%(6日/28日)以上 25%未満)

労務費 1.01、機械経費(賃料) 1.01、共通仮設費率 1.02、現場管理費率 1.03

補正方法については、当初予定価格から4週8休を前提とした経費の積算を行い、現場閉所(現場休息)の達成状況の結果、4週8休に満たない場合はその達成状況に応じて請負代金額のうち補正分について減額の設計変更を行う。

・「週休2日工事」の検証を行うため、受注者を対象としたアンケート調査に協力するものとする。

なお、アンケートは工事管理室ホームページ

(http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kojikansa/kantoku/kantoku_kensa.html)

に掲載している。

・その他の事項については、週休2日工事要領(営繕工事)によるものとする。

10. 個人情報の取り扱いについては、別紙1個人情報の取扱いに関する特記事項によるものとする。

なお、市民の声整理票、事故報告書など、工事関係者以外の第三者の個人名・住所・連絡先が記載された書類を提出する場合は特記事項による個人情報の取り扱いに該当するため、そのような事象が発生した場合は、「個人情報の取扱いに係る安全管理措置実施申出書」を提出すること。

第4節 建設副産物の運搬、処理

1. そのまま原材料となるもの

・スクラップ(有価金属)

●厚別水再生プラザ 貯留施設へ搬入とする。 ○取扱業者への売却処分とする。

・建設発生土

○指定搬入場所: へ搬入とする。

2. 原材料として利用の可能性があるもの

○コンクリート塊 ○廃プラスチック ○木くず ○混合廃棄物 ○がれき

3. 原材料として利用が不可能なもの

・産業廃棄物

○非飛散性アスベスト(市域外処理可)

・特別管理産業廃棄物

○引火性廃油 ○廃強酸 ○PCB ○飛散性アスベスト

○その他()

第2章 特記事項

第1節 対象項目

1. 総合試運転
 - 実負荷試運転及び運転指導 ○相当負荷の確保 ○測定分析費
2. 仮設設備の設置、撤去
 - 仮設配管 ○作業用仮設 ○沈砂運搬作業 ●施設内排水設備(無償)
3. 排水清掃作業
 - 沈砂池 ○最初沈殿池 ○反応タンク ○最終沈殿池
4. 安全対策
 - 交通管理に要する費用 ○石綿含有廃棄物対策費用
 - 廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策費用
5. 下水道PR看板
 - 看板: ○新設 ○既設 ○張替 ○部分修正
 - 寸法: ○W 2.7m×H 1.8m ○W 1.8m×H 1.2m
 - 基礎: ○新設 ○既設仮囲
 - 撤去: ○看板、基礎共 ○看板のみ ○なし
6. 監督員詰所
 - 寸法: ○1号(約13m²) ○2号(約26m²) ○3号(約52m²) ○4号(約78m²)
 - 備品は以下の通りとする。
 - 机、椅子、書棚、掛時計、衣類ロッカー、寒暖計、ゴム長靴、雨合羽、保護帽子、懐中電灯、安全帯、消火器、湯沸器、掃除具、電話、冷暖房機、仮設トイレ、その他
 - (数量は監督員の指示による)
7. アスベスト除去工事(非飛散性アスベスト除去処理方法参考例)
 - ・配管・ダクトフランジガasket部分非飛散性アスベスト除去処理
 - a. フランジ面を解体しないで、配管・ダクト部を切断し、埋立て処分とする。
 - ・グラスウール付き保温エルボ部分非飛散性アスベスト整形パテ除去処理
 - a. 配管エルボの配管・保温毎切断し、埋立て処分とする。
8. 北海道循環資源利用促進税(以下、「循環税」という) について
 - ・当該工事で発生する産業廃棄物が道内の最終処分場に直接搬入される場合または、中間処理場に搬入される場合でも、減量化・リサイクル等により残さ等が発生し、最終処分場に搬入される場合は、循環税が課税されるので適性に処理すること。
 - ・当該工事では循環税相当額を見込んでいます。

第2節 施工条件

1. 制限される施工内容、施工時期、施工方法
 - ・本工事は、別途工事との調整が必要な工事である。
 - ・本工事の置換水切替弁の単体試験は、汚泥圧送の停止を伴うため、プラザと調整しながら施工を行うこと。
 - ・処理水槽から本工事との取合い点までの置換水管は別途工事にて施工を行うため、事前に躯体貫通部の位置について調整すること。
 - ・置換水配管更新は、令和7年2月中旬までに施工を完了すること。
 - ・置換水槽周りの配管撤去は、置換水槽1槽運転に切り替わってから行うこと。
2. 指定部分
 - ・指定部分: 伏古川水再生プラザに係る工事一式
 - ・工期: 令和7年3月14日まで
3. 関連工事
 - ① 豊平川水再生プラザほか電気設備工事
 - ・概要: 伏古川水再生プラザに係る電気設備工事
 - ・工期: 令和5年7月3日から令和7年3月14日まで
 - ② 防災・安全交付金事業 伏古川水再生プラザ汚泥前処理棟新設ほか工事
 - ・概要: 伏古川水再生プラザに係る建築工事及び土木工事
 - ・工期: 令和6年6月24日から令和9年1月15日まで(予定)

第2章 特記事項

第1節 対象項目

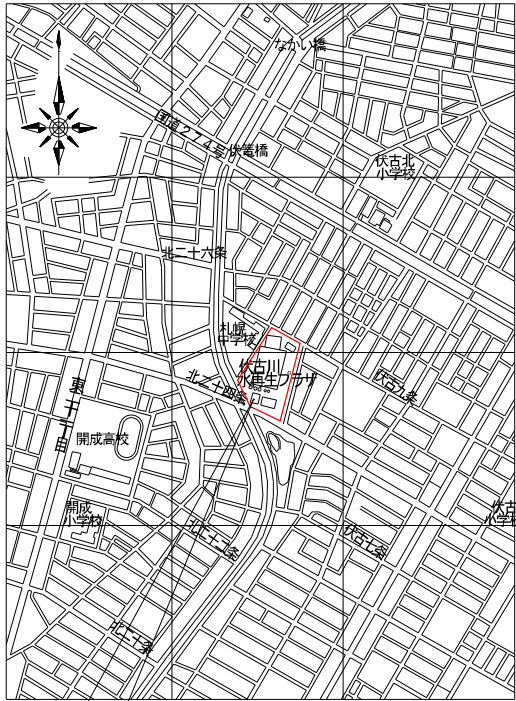
1. 総合試運転
 - 実負荷試運転及び運転指導 ○相当負荷の確保 ○測定分析費
2. 仮設設備の設置、撤去
 - 仮設配管 ○作業用仮設 ○沈砂運搬作業 ●施設内排水設備(無償)
3. 排水清掃作業
 - 沈砂池 ○最初沈殿池 ○反応タンク ○最終沈殿池
4. 安全対策
 - 交通管理に要する費用 ○石綿含有廃棄物対策費用
 - 廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策費用
5. 下水道PR看板
 - 看板: ○新設 ○既設 ○張替 ○部分修正
 - 寸法: ○W 2.7m×H 1.8m ○W 1.8m×H 1.2m
 - 基礎: ○新設 ○既設仮囲
 - 撤去: ○看板、基礎共 ○看板のみ ○なし
6. 監督員詰所
 - 寸法: ○1号(約13m²) ○2号(約26m²) ○3号(約52m²) ○4号(約78m²)
 - 備品は以下の通りとする。
 - 机、椅子、書棚、掛時計、衣類ロッカー、寒暖計、ゴム長靴、雨合羽、保護帽子、懐中電灯、安全帯、消火器、湯沸器、掃除具、電話、冷暖房機、仮設トイレ、その他
 - (数量は監督員の指示による)
7. アスベスト除去工事(非飛散性アスベスト除去処理方法参考例)
 - ・配管・ダクトフランジガasket部分非飛散性アスベスト除去処理
 - a.フランジ面を解体しないで、配管・ダクト部を切断し、埋立て処分とする。
 - ・グラスウール付き保温エルボ部分非飛散性アスベスト整形パテ除去処理
 - a.配管エルボの配管・保温毎切断し、埋立て処分とする。
8. 北海道循環資源利用促進税(以下、「循環税」という) について
 - ・当該工事で発生する産業廃棄物が道内の最終処分場に直接搬入される場合または、中間処理場に搬入される場合でも、減量化・リサイクル等により残さ等が発生し、最終処分場に搬入される場合は、循環税が課税されるので適性に処理すること。
 - ・当該工事では循環税相当額を見込んでいます。

第2節 施工条件

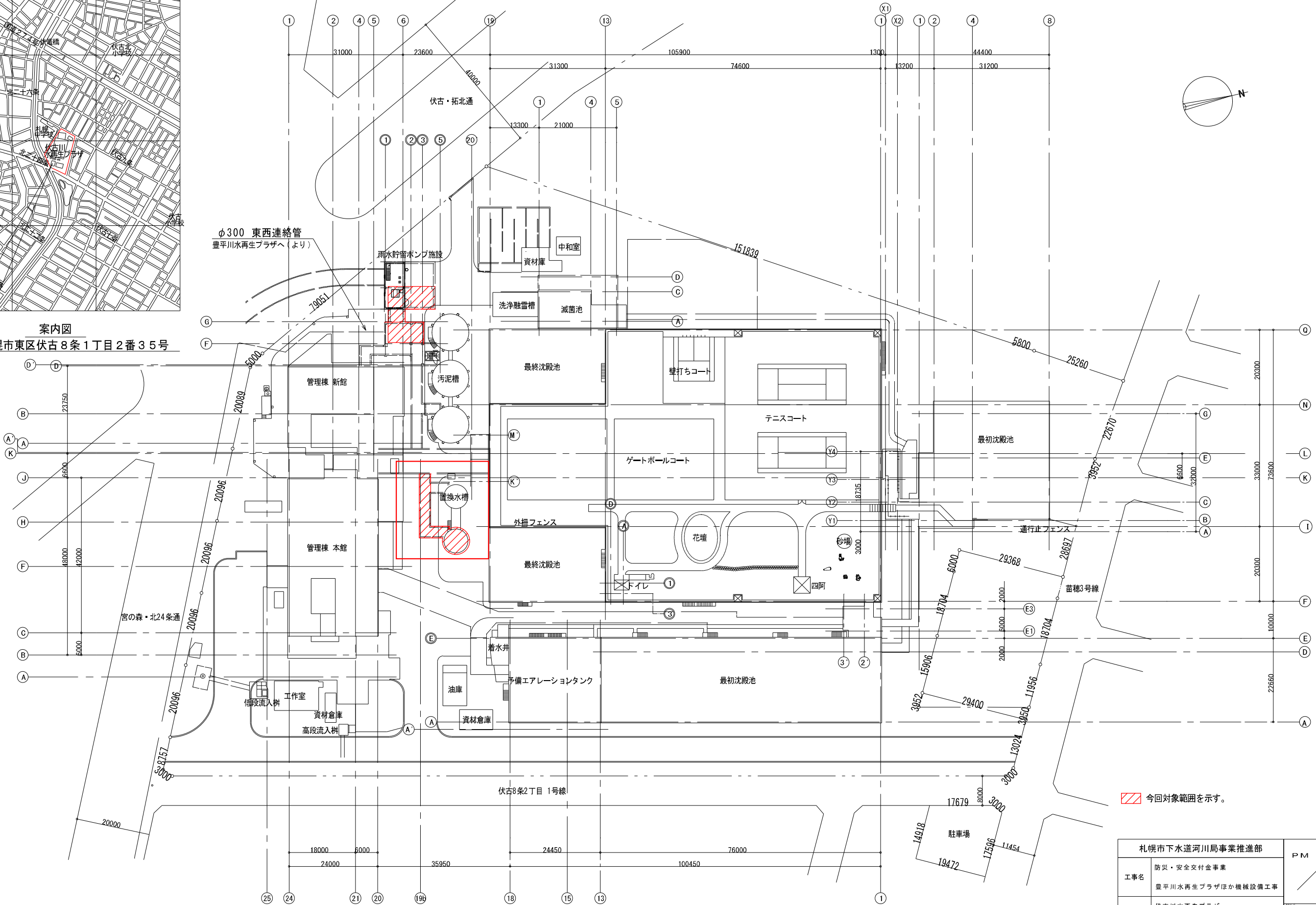
1. 制限される施工内容、施工時期、施工方法
 - ・本工事は、別途工事との調整が必要な工事である。
 - ・本工事の置換水切替弁の単体試験は、汚泥圧送の停止を伴うため、プラザと調整しながら施工を行うこと。
 - ・処理水槽から本工事との取合い点までの置換水管は別途工事にて施工を行うため、事前に躯体貫通部の位置について調整すること。
 - ・置換水配管新設は、令和7年2月中旬までに施工を完了すること。

2. 指定部分
 - ・指定部分: 伏古川水再生プラザに係る工事一式
 - ・工期: 令和7年3月14日まで
3. 関連工事
 - ① 豊平川水再生プラザほか電気設備工事
 - ・概要: 伏古川水再生プラザに係る電気設備工事
 - ・工期: 令和5年7月3日から令和7年3月14日まで
 - ② 防災・安全交付金事業 伏古川水再生プラザ汚泥前処理棟新設ほか工事
 - ・概要: 伏古川水再生プラザに係る建築工事及び土木工事
 - ・工期: 令和6年6月24日から令和9年1月15日まで(予定)

伏古川水再生プラザ



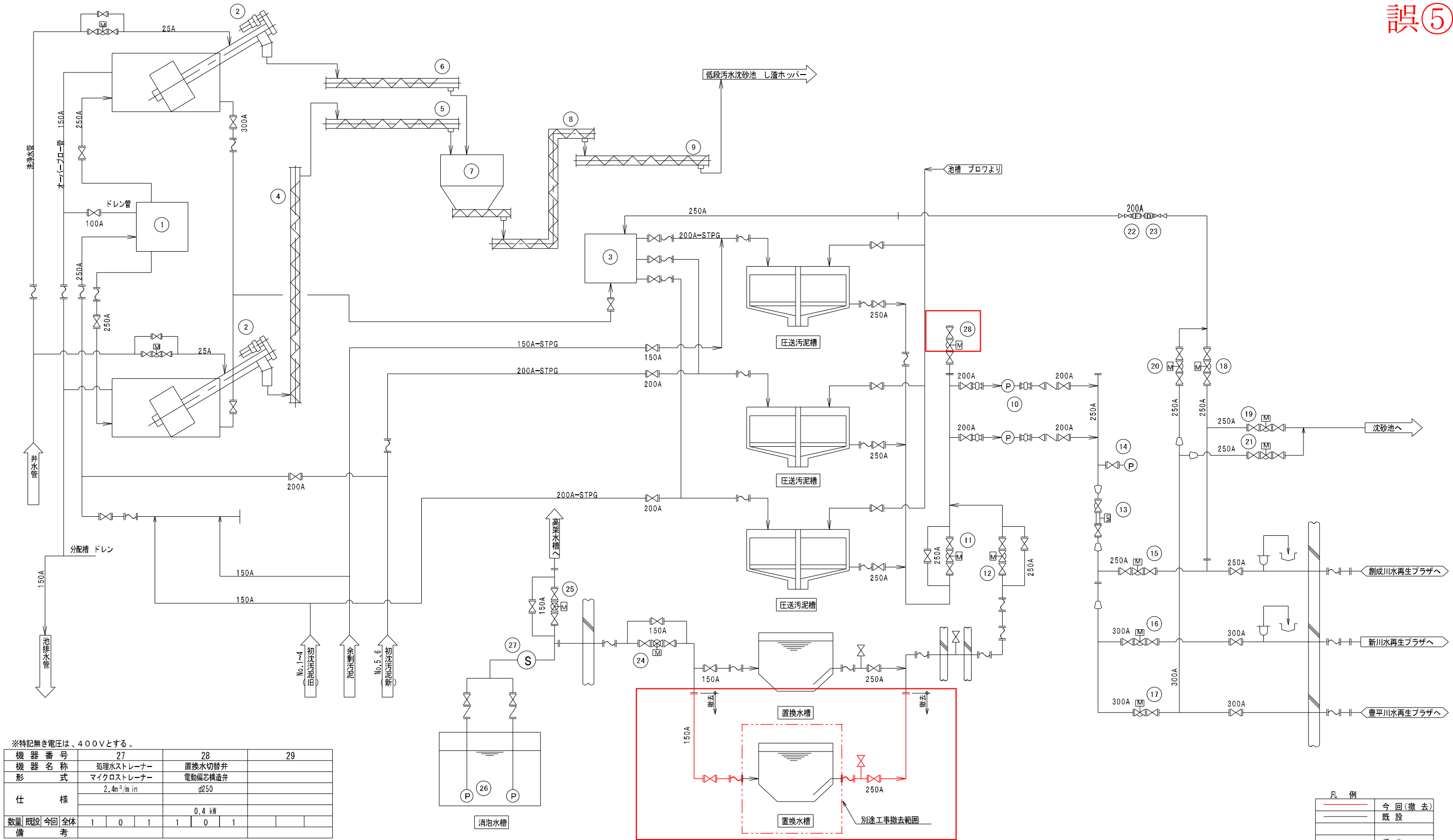
案内図
札幌市東区伏古8条1丁目2番35号



一般平面図

今回対象範囲を示す。

札幌市下水道河川局事業推進部		PM
工事名	防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事	1 2
図面名	伏古川水再生プラザ 位置図・一般平面図	SCALE A3 : 1/1000 令和6年6月



※特記無き電圧は、400Vとする。

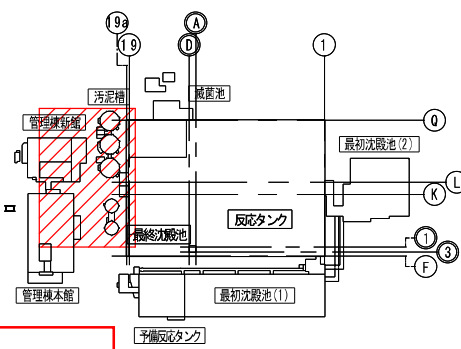
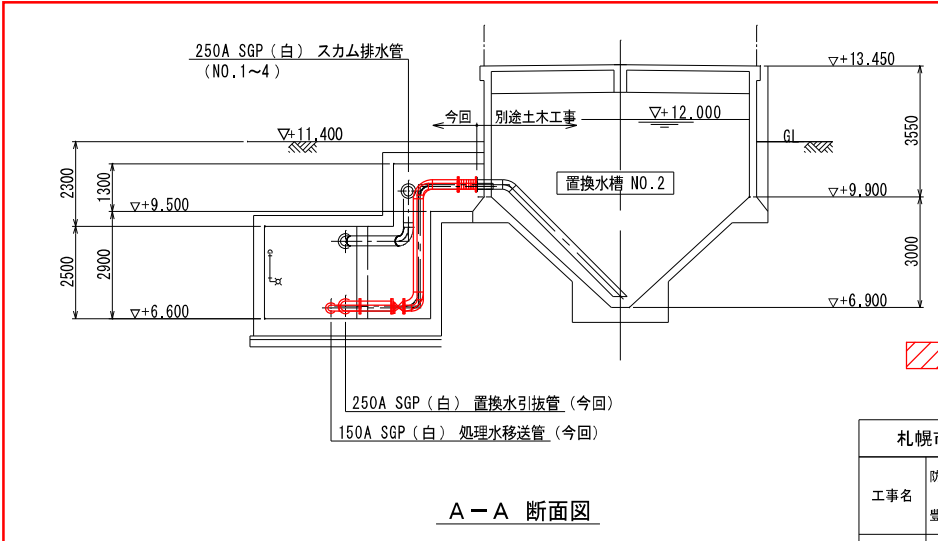
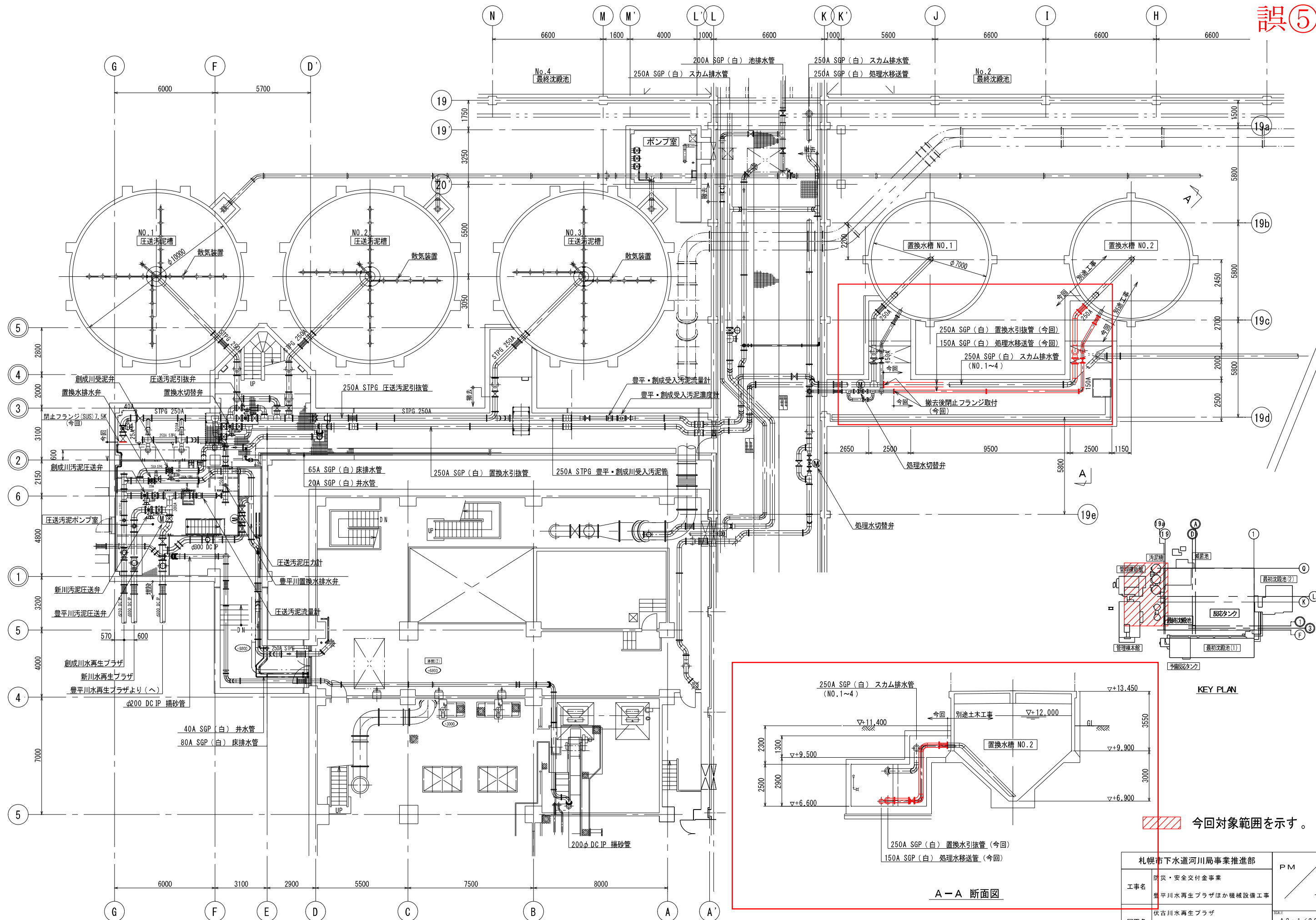
機器番号	27	28	29
機器名称	処理水ストレーナー	置換水切替弁	
形式	マイクロストレーナー	電動偏心構造弁	
仕様	2.4m ² /m in	φ250	
数量	1	1	
既設	0	0	
今回	1	1	
全体			
備考			

機器番号	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
機器名称	圧送汚泥圧力計	創成川汚泥圧送弁	新川汚泥圧送弁	豊平川汚泥圧送弁	創成川汚泥受入弁	創成川置換水排水弁	豊平川汚泥受入弁	豊平川置換水排水弁	受入汚泥流量計	受入汚泥濃度計	処理水切替弁	置換水切替弁	処理水取水ポンプ
形式	差圧式	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電磁流量計	散乱光式	電動ボール弁	電動ボール弁	水中渦巻ポンプ
仕様		φ250	φ300	φ300	φ250	φ250	φ250	φ250	φ200	φ200	φ150	φ150	φ125
数量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
既設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今回	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
全体													
備考													

機器番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
機器名称	No.1 汚泥分配槽	汚泥スクリーン	No.2 分配槽	No.1-1 スクリューコンベア	No.1-2 スクリューコンベア	No.2 スクリューコンベア	汚泥し渣パンカー	汚泥し渣ケースコンベア	汚泥し渣スクリーンコンベア	汚泥圧送ポンプ	圧送汚泥引抜弁	置換水切替弁	圧送汚泥流量計
形式	ステンレス製角形槽	脱水機構付ドラム状スクリーン	ステンレス製角形槽	スクリーン式コンベア	スクリーン式コンベア	スクリーン式コンベア	下部切出装置付ホッパー	ダブルチェーンフライト式	スクリーン式コンベア	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電磁流量計
仕様	2分配 1200W×1500L×1500H	ドラム径 φ1200 4.9m ² /m in×目巾5mm	3分配 1800W×1200L×1400H	機長 6.05m	機長 7.7m	機長 6.05m	搬送し渣量 1.44t/hr	貯留容量 4.0m ³ 搬送し渣量 1.44t/hr	水平 3.7m、垂直 3.2m 機長 31.32m	4.3m ² /m in×50m			
数量	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
既設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今回	0	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
全体													
備考	架台付		可動電機構付				スクリーン式切出装置付						

凡例	今回(撤去)
	既設
	将来

札幌市下水道河川局事業推進部		PM 15
工事名	防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事	
図面名	伏古川水再生プラザ 汚泥前処理フローシート（撤去）	
令和6年6月		

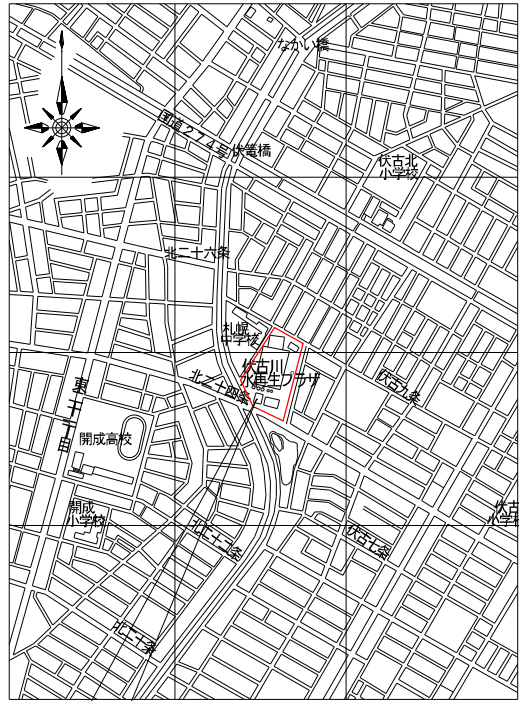


今回対象範囲を示す。

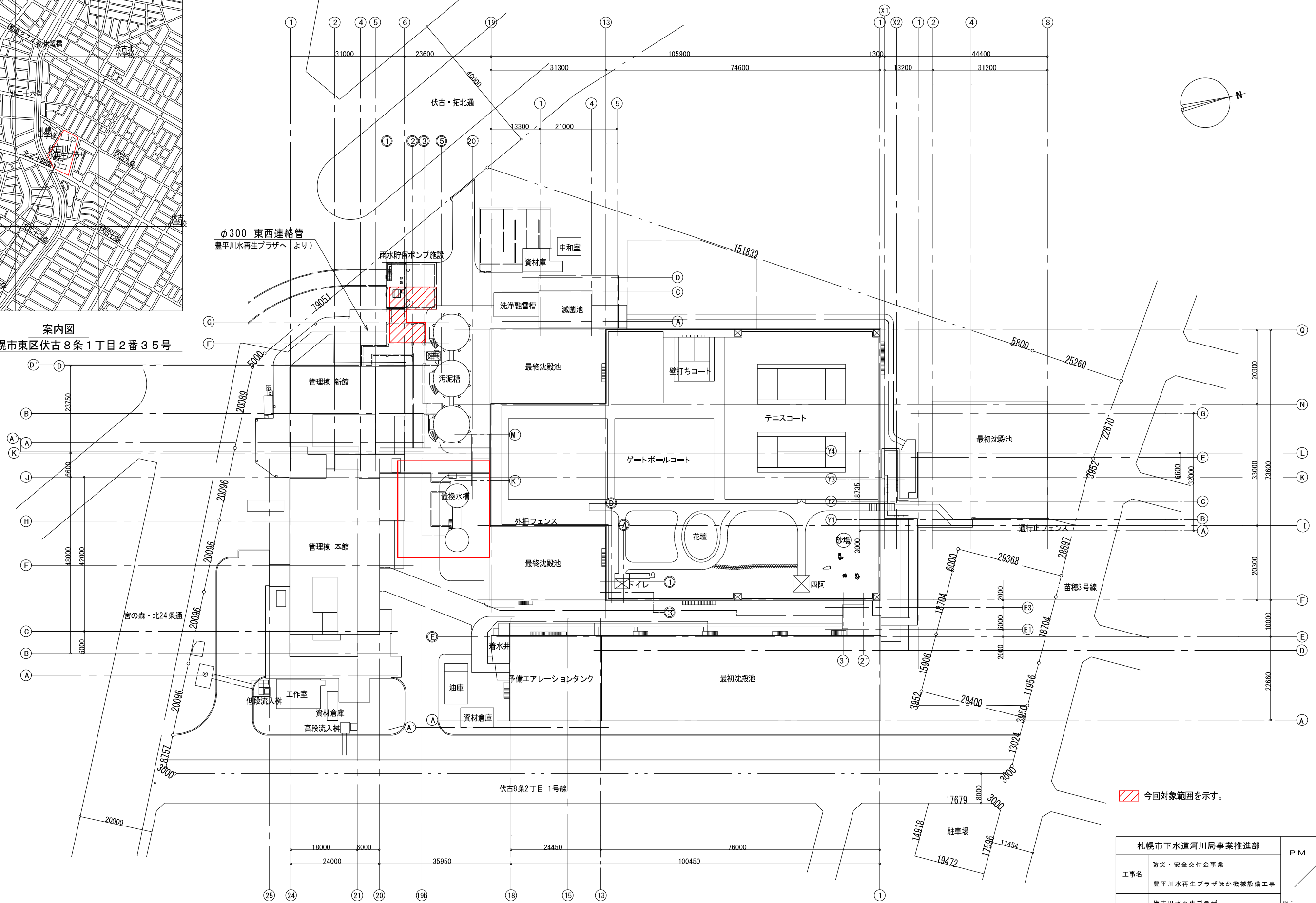
札幌市下水道河川局事業推進部		PM	1/6
工事名	防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事		
図面名	伏古川水再生プラザ 地下1階平面図・断面図（撤去）	図面番号	A3: 1/200
		図面枚数	令和6年6月

A-A 断面図

伏古川水再生プラザ



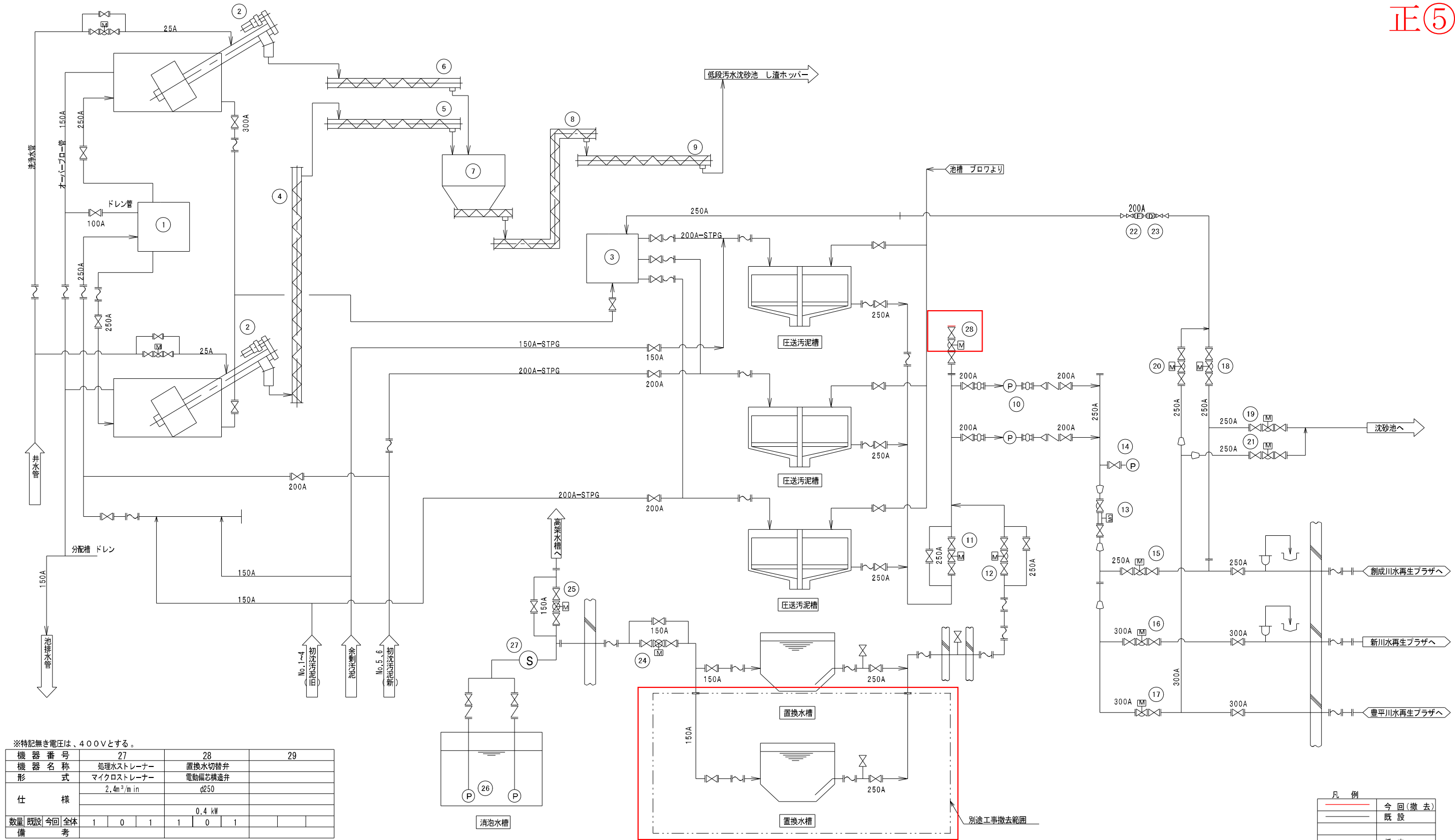
案内図
札幌市東区伏古8条1丁目2番35号



一般平面図

今回対象範囲を示す。

札幌市下水道河川局事業推進部		PM
工事名	防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事	
図面名	伏古川水再生プラザ	SCALE A3 : 1/1000
	位置図・一般平面図	令和6年6月



※特記無き電圧は、400Vとする。

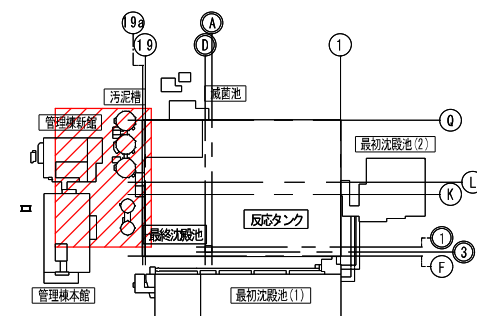
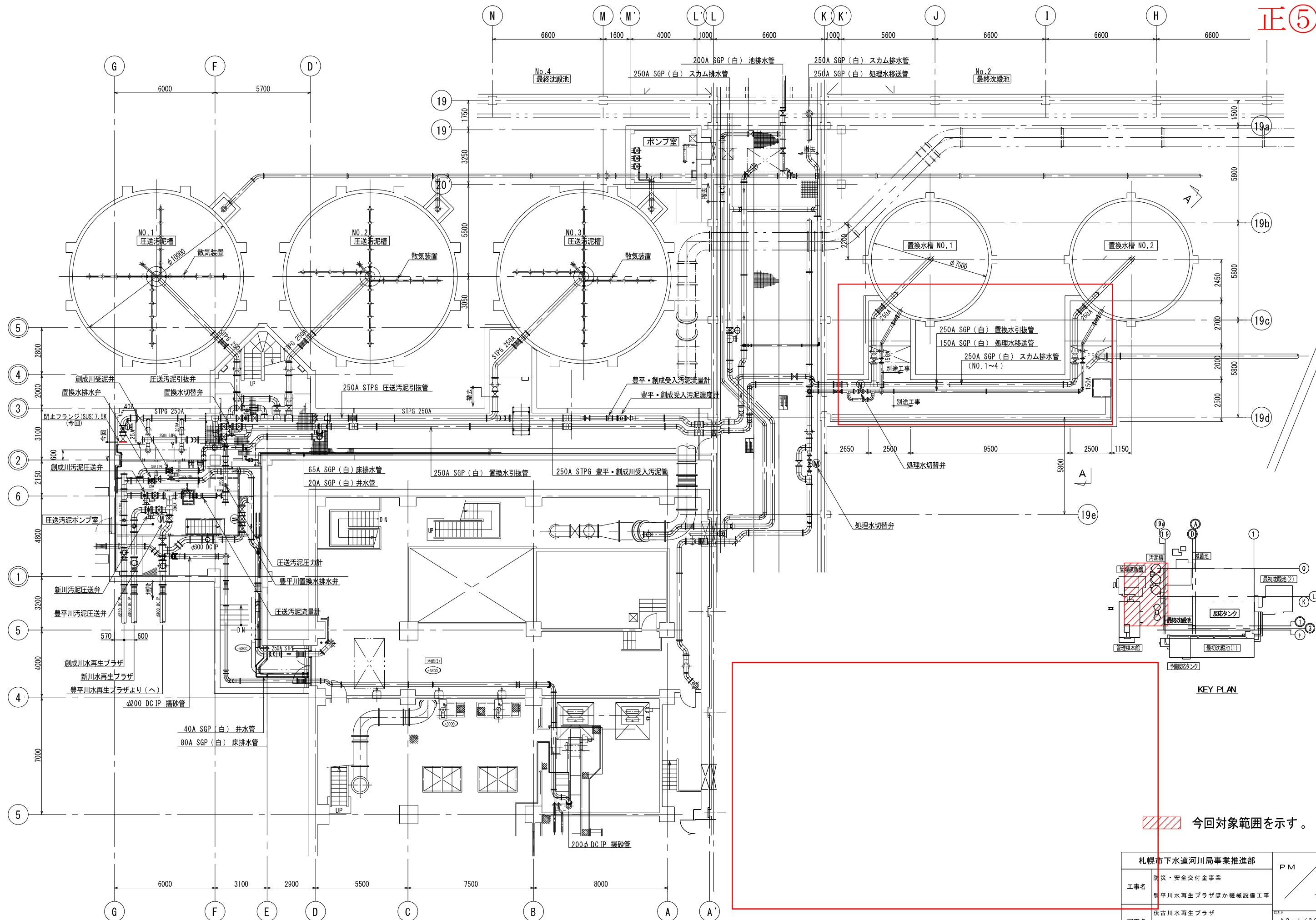
機器番号	27	28	29
機器名称	処理水ストレナー	置換水切替弁	
形式	マイクロストレナー	電動偏心構造弁	
仕様	2.4m ² /m in	φ250	
数量	1	1	
既設	0	0	
今回	1	1	
全体			
備考			

機器番号	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
機器名称	圧送汚泥圧力計	創成川汚泥圧送弁	新川汚泥圧送弁	豊平川汚泥圧送弁	創成川汚泥受入弁	創成川置換水排水弁	豊平川汚泥受入弁	豊平川置換水排水弁	受入汚泥流量計	受入汚泥濃度計	処理水切替弁	処理水切替弁	処理水取水ポンプ
形式	差圧式	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電磁流量計	散乱光式	電動ボール弁	電動ボール弁	水中渦巻ポンプ
仕様		φ250	φ300	φ300	φ250	φ250	φ250	φ250	φ200	φ200	φ150	φ150	φ125
数量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
既設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今回	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
全体													
備考													

機器番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
機器名称	No.1 汚泥分配槽	汚泥スクリーン	No.2 分配槽	No.1-1 スクリューコンベア	No.1-2 スクリューコンベア	No.2 スクリューコンベア	汚泥し渣バンカー	汚泥し渣ケースコンベア	汚泥し渣スクリーンコンベア	汚泥圧送ポンプ	圧送汚泥引揚弁	置換水切替弁	圧送汚泥流量計
形式	ステンレス製角形槽	脱水機構付ドラム状スクリーン	ステンレス製角形槽	スクリーン式コンベア	スクリーン式コンベア	スクリーン式コンベア	下部切出装置付ホッパー	ダブルチェーンフライト式	スクリーン式コンベア	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	電動偏心構造弁	電動偏心構造弁	電磁流量計
仕様	2分配 1200W×1500L×1500H	ドラム径 φ1200 4.9m ² /m in×目巾5mm	3分配 1800W×1200L×1400H	機長 6.05m	機長 7.7m	機長 6.05m	搬送し渣量 1.44t/hr	貯留容量 4.0m ³ 搬送し渣量 1.44t/hr	水平 3.7m、垂直 3.2m 機長 31.32m	4.3m ² /m in×50m	0.75kW	0.75kW	φ200
数量	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
既設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今回	0	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
全体													
備考	架台付		可動電機構付				スクリーン式切出装置付						

凡例	今回(撤去)
既設	
将来	

札幌市下水道河川局事業推進部		PM
工事名	防災・安全交付金事業	
豊平川水再生プラザほか機械設備工事		15
図面名	伏古川水再生プラザ 汚泥前処理フローシート（撤去）	令和6年6月



KEY PLAN

今回対象範囲を示す。

札幌市下水道河川局事業推進部		PM 16
工事名	防災・安全交付金事業 豊平川水再生プラザほか機械設備工事	
図面名	伏古川水再生プラザ 地下1階平面図・断面図（撤去）	
		SCALE A3：1/200 令和6年6月